

# 三学年だより

No. 6

令和 7年 7月 18日  
太宰府市立太宰府西中学校  
文責：江崎 彰泰

## 受験生としての夏休み

### ～ 「努力する力」 「工夫する力」 「続ける力」 を磨こう ～

中学校生活最後の夏休み、そして受験生としての夏休みが始まります。これから成長するために、まずは自分をじっくり見つめ、振り返ることから始めましょう。

さて、みなさんにとってこの夏休みは、当然今までの夏休みとは違います。

#### 「みなさんの将来がこの夏にかかっている」

と言っても言い過ぎではないでしょう。もちろんみなさんだけでなく、筑紫区、福岡県、そして全国の3年生たちが必死になる夏休みです。この37日間をどのように過ごし、どのように使うのかがポイントです。綿密な計画と確実な努力がすべてを決めます。

#### 1 目標を設定する。

夏課題テスト(8/29)の点数、期末考査(9/4・5)の点数、1,2年の英単語の暗記など

#### 2 やるべき課題の量とかかる時間を把握する。

#### 3 大まかな計画を立てる。

7月中旬に…、8/10までに…、8/20までに…、8/20からは…

#### 4 時間配分を考える。

1日に、午前、午後、平日に、1回に、どのくらい時間を使うのか

#### 5 細かい計画を立てる。(ムダなく、ムリなく、ムラのない計画)

自分なりの自分にあったスタイルの計画を立てればよいと思います。一番いけないのが無計画で場当たり的な一日の過ごし方です。見通しを持つには絶対に計画が必要です。今までの夏休みより細やかな計画を!

#### 6 規則正しい生活と健康管理

決まった時間に寝て起きる。誘惑に負けない。夏休みを充実させる基本です。  
将来の自分を想像して、自分を律してキリッとした生活を心がけましょう。



この夏休みの勉強を通して、「努力する力」「工夫する力」「続ける力」を身につけておけば、結果として成績も伸びます。今、もし成績が思わしくないのだとしたら、**努力する力、工夫する力、続ける力**が身につけていないからです。頭が悪いからではありません。**努力する力、工夫する力、続ける力**を身につけて成績が伸びていけば、どんな高校、どんな大学に行くことだって可能です。進学しないという道を選ぶことだって可能です。選択の幅が広がります。その幅の中で自分がどんな選択をするのかという自由も権利も手に入れることができます。

行きたい高校、行きたい大学があるのに、成績が足りずに行けなかった、という人生は哀しい。人生に学歴は必要ありませんが、学びは必要です。**努力する力、工夫する力、続ける力**を身につけることは必要です。その先に、無限の未来と可能性が広がっています。

「勉強の効率」とは、実は勉強するときの気持ちの持ち方にあります。

常に前向きな気持ちで取り組むこと、楽しく勉強に取り組むこと。

これに勝る効率はありません。

## 夏休みの課題

| 教科 | 内容                                                 | 提出日             |
|----|----------------------------------------------------|-----------------|
|    | 夏の生活（理科:P26～P30、社会:P26～P31はしなくてよい）                 | 8/29(金)         |
|    | 自主学习講座 5 コース                                       | 8/25(月)         |
|    | 夏休みの生活の記録                                          | 8/25(月)         |
|    | 人権標語                                               | 8/25(月)         |
|    | 前期期末考査計画表                                          | 8/25(月)         |
|    | 「探究タイム」レポート・プレゼンテーション仕上げ                           | 8/28(木)         |
| 国語 | ○太宰府市川柳 ○キュビナ(必修課題+自由課題)                           | 8/29(金)         |
| 数学 | ○ワーク P30～59 ○キュビナ(自由課題)                            | 最初の授業           |
| 社会 | ○税の作文(3枚) ○夏の課題(冊子) ○キュビナ(自由課題)                    | 8/25(月)         |
| 理科 | ○1・2年復習プリント集 ○キュビナ(自由課題)                           | 8/25(月)         |
| 英語 | ○ワーク P22～36 ○公立入試(英作文) ○キュビナ(自由課題)                 | 8/25(月)         |
| 音楽 | 1学級曲の自分のパートを最後まで覚える。2学級曲の音符なぞり<br>3「あすという日が」を忘れない。 | 最初の授業で<br>歌のテスト |

やる気! 根気! 暗記!

### 8/25(月) 始業日の連絡

【時間割】 9:15 校門通過

①全校集会(TV 放送) ②学活 ③授業

※3限後 給食

④授業

※15:05 帰りの会終了予定

【持ってくるもの】

○宿題 8/25 提出分

○上靴 ○生活ノート ○筆記用具

○タブレット・電源コード

○エプロン・マスク(給食当番)

身だしなみを  
整えよう!

### 課題テスト 8/29(金) 出題範囲

|    |                                                                |
|----|----------------------------------------------------------------|
| 国語 | ・語句などに関する問題<br>・説明的文章・古典・文学的文章<br>・文章の推敲・批正<br>※漢字、文法を含む       |
| 数学 | ・1, 2年内容総合<br>・3年(式の展開と因数分解、平方根)                               |
| 社会 | ・地理総合・歴史総合                                                     |
| 理科 | ・1, 2年内容総合<br>※3年内容は出題しない                                      |
| 英語 | ・1, 2年内容総合<br>・3年(受け身、現在完了、現在完了進行形、make+(人)+形容詞)<br>リスニングテスト実施 |

※各教科 100 点・実施時間 50 分(英のみ 55 分)

### 保護者のみなさまへ

中体連大会では、たくさんのご協力とご声援をありがとうございました。  
 いよいよ夏休みが始まりました。前半には教育相談を行います。お忙しい上、暑  
 い中で大変恐縮ですが、よろしく願いいたします。  
 この夏休みは、3年生の子ども達にとってはとても重要な期間になります。勉強  
 に集中できるよう、規則正しい生活づくりと健康管理をお願いします。

## 「24時間3分割勉強法」

1日は24時間である。その24時間を3等分する。

「8時間」と「8時間」と「8時間」で合計「24時間」になる。

さて、最初の「8時間」は「睡眠時間」。次の「8時間」が「勉強する時間」。

そこで最後の「8時間」。これは「勉強しなくてもよい時間」。

「ご飯はどこで食べるんですか！」そんな質問には「最後の8時間です」と答えたい。

「お風呂は？」最後の8時間・・・。

起きている状態で「勉強する」活動以外の全ての活動は「勉強しなくてもよい時間」で処理する。

朝起きて食事をする。歯をみがいて顔を洗う。新聞を読む。犬の散歩に行く。トイレに行く。着替える。お昼を食べる。友達と遊ぶ。昼寝をする。ゲームをする。テレビを見る。お風呂に入る。手伝いをする。お菓子を食べる。電話をする。夕食を食べる。漫画を読む。ネットをのぞく。LINEやメールする。・・・

それらの全てを「勉強しなくてもよい8時間」の中でやってしまう。

例えば、どうしても生活に必要な時間「生活必需時間」は、

朝食30分、昼食30分、夕食60分、お風呂30分、着替えや歯みがき30分、お手伝い30分、トイレの1日合計分30分 等々で(どれもこれもかなり多めに見積もって)合計4時間・・・。

それでもまだ「勉強しなくてもよい時間」は4時間余っている。

映画なら2本、ドラマなら4本は見ることができる。メールなら50本くらいは書けそうだし、ネットも飽きるくらいに<sup>たんのう</sup>堪能できる。

そんなワケで、こんなワケでの8時間勉強は決して不可能なコトではない。

大切なコトは「少しでも無駄な時間をなくすコト」。

手のひらですくった水がポタポタこぼれるように「無駄な時間」も常にポタポタ<sup>ち</sup>漏れ続けている。

どんな忙しい中学生も、ポタポタ<sup>も</sup>漏れている時間を勉強に<sup>あ</sup>充てることで、いつのまにか「<sup>ちり</sup>塵も積もれば山となる」状態を作り出すことができる。

休みの日に ダラダラしている自分に気が付いたら、

「あれ、今は勉強の8時間だっけ？」

「勉強しなくていい8時間だっけ？」

「勉強しなくてよい時間は、残り何時間だっけ？」

そんなふうに、自分に問いかけましょう。



「幕ノ内勉強新聞」より